

生徒・保護者向け 図書館だより

Breeze ~図書館からの風~

令和6年4月10日

Vol. 1

文責 大田二中図書館司書

入学、進級おめでとうございます。新しい仲間や先生方、本との出会いを大切に、自分の視野を広げる中学校生活を送って欲しいと願っています。どんどん図書館を利用してくださいね。

大田二中図書館のルール

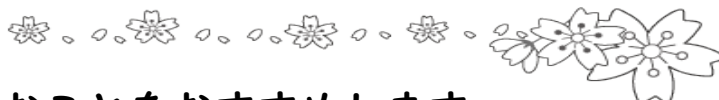
貸出冊数 3冊 貸出期間 2週間

<約束>

- ① 本を大切にしましょう。
紛失・汚損した場合は、司書に伝えてください。
- ② 返却期限を守りましょう。
- ③ 静かにすごしましょう。
本と関係ないことで集まって、騒ぐのはやめましょう。
- ④ 漫画本は図書館で読みましょう。貸出はありません。



みんなが気持ちよく過ごせる図書館にしましょう!



朝読書、学校図書館の本を読むことをおすすめします

① 経済的な負担を減らして、たくさんの本に触れる

朝読書で読む本、中学生の年間貸出平均冊数(21冊)を購入すれば年間2万円は費用がかかります。好きな本を繰り返し読むことも素敵ですが、思春期にたくさんの本に触れることは学びにつながります。

② 読書の幅を広げる

いろんな事柄の入門的な内容をおさえた本がたくさんあります。読むことで知見を広くすることができます。自分の趣味や嗜好にはまりたい時期ですが、将来の夢を広げるためにも様々なジャンルの本にチャレンジしましょう。

③ 蔵書構成がバリエーション豊かになる

生徒の読書傾向にあった図書を購入しています。たくさんの生徒が利用すればするほど、魅力的な本が揃います。「こんな本が読みたい!」というリクエストも受け付けています。(リクエスト、全てに応えることはできません。検討の上購入します。)

新学期におすすめの本

入学間もない1年生、中学校生活に慣れてきた2、3年生に役に立つ本を紹介します。

しくじりから学ぶ 13歳からのスマホルール

島袋コウ 著 旬報社



使うなら
リスクを知り
ルールを
守ろう!

中高生のスマホ、SNS 利用の失敗談から使い方のルールを学ぶ本。犯罪やトラブルに巻き込まれないように、知識を得ることが必要です。正しく使わないと、加害者にも被害者にもなる可能性があります。

ギリギリな自分を助ける方法

井上祐紀 著 KADOKAWA



誰もが
「強さ」も
「弱さ」を
持って
生きている

学生に向けて書かれた、具体的な悩みに寄り添うヒントが書かれている本。友だちや家族、学校生活に対する悩みが「ギリギリ」になる前に「ちょっとしんどいな」と感じた時、読んでみてください。

大谷翔平はこう考える

不可能を可能に変える90の言葉

桑原晃也 著 PHP 研究所



目標を持つ
ことは大切。
自分の目標
を決めよう

大谷翔平の高校時代から、現在に至るまでの言葉を集めた本。言葉の背景や「好きを貫く」「高い目標を持って努力し続ける」大切さを教えてくれます。

お探し物は図書室まで

青山美智子 著 ポプラ社



明日、
がんばろう
って
思える本

仕事や人生に悩みを持つ人が訪れた町の小さな図書館。そこには不愛想だけど、不思議な選書をし、面白い付録をくれる司書さんがいます。小さなきっかけから人生が変わっていく連作短編集。

図書館はいろんな生徒でにぎわっています。友達と漫画を読む人、本を真剣に選んでいる人、リラックスしたい人、勉強をしている人、それぞれが気持ちよく過ごせる場所です。

司書はみなさんの気持ちに様々な方法で応えていきます。

気軽に図書館にきてください! 待っています。

